

掲示板

ちょっとチャット —テーマを決めたおしゃべり会—

湘北短期大学、岡本依子准教授と利用者によるおしゃべり会です。

毎月**第3金曜日**に変更になりました。13時～14時30分に行っています。

今後の予定は**10月19日(金)、11月16日(金)**です。

ミニ保健講座 毎月第2・第4金曜日 10時30分～12時

今後の予定は**10月12日(金)**「子どもの目の発達について」、**26日(金)**「衣服の選び方とよい靴選び」です。保健師によるテーマ毎のミニ保健講座と健康相談を行います。

おもちゃの広場がやってくる 10月15日(月)、17日(水) 10時～12時

日本グッド・トイ委員会において認定された世界中のおもちゃで、一緒に遊びませんか？

おもちゃコンサルタントが、おもちゃの魅力や、遊びの楽しみ方をお手伝いします。

参加費・申込みは不要です。

ほっとれもんていの活動について

ほっとれもんていは「次世代育成支援対策推進法」に基づく「つどいの広場」事業により開設されています。参加費・予約などはありません。お気軽に遊びにいらして下さい。

- 開設日： 月～金曜日
(祝日を除く)
- 開設時間：9時30分～15時30分
12時～13時はお休みとなります。
* 13時～15時は園庭でお子様と自由に遊んで頂けます。
- 開設場所：ほっとれもんてい (あゆのこ保育園内)

【内容】

- * 親子でのくつろぎや、遊びのひとつき
- * 保護者の方のお友達作りと、子どもの一般的な発達の姿の確認
- * お子さん同士の関わり
- * スタッフへの相談
- * 育児講座
- * 育児相談 (予約制)
- * その他イベント など



つどいの広場 ほっとれもんてい (あゆのこ保育園内)

〒243-0032
厚木市恩名1丁目10番38号
電話：046-222-6055
Fax：046-222-6055

次世代育成支援対策推進法 つどいの広場

ほっとれもんてい

2007年10月号 No. 3

山々の色づきや涼しい気候に、秋の訪れを感じるようになってまいりました。植物や風景、さまざまな自然などに触れ、小さな発見も驚きもいっぱいのも季節です。ほっとれもんていは、毎日開設しております。お子様と散歩しながら、お気軽にお立ち寄りください。いつでも心よりお待ちしております。



育児講座

テーマ：「大ざっぱ育児のすすめ」

- 講師：鈴木弘充先生
湘北短期大学保育学科准教授
- 日時：平成19年11月17日(土)
10:00 ~ 11:30
- 場所：ほっとれもんてい (あゆのこ保育園内)
- 対象：乳幼児の保護者

当日保育有り
要申込み

ほっとれもんていでは、定期的に育児講座を開催しております。今回は、「大ざっぱ育児のすすめ」について、鈴木先生のお話を伺います。当日の保育もごございますので、お気軽にほっとれもんていまでお問い合わせ下さい。

育児のヒン

皆様の育児の参考にさせていただけたらと、
『育児のヒント』を記載しています。
今回は湘北短期大学保育学科教授田中利則先生です。

～つまずき～

湘北短期大学保育学科教授

田中 利則

この夏、娘（20歳）が久しぶりに河口湖町の自宅で家族と共に自由な時間を過ごした。しかし、今回の帰省はいつもの状況とは異なった。

彼女は不眠を訴え拒食症気味のなかで帰省した。いつも横柄な口をきく娘が、借りてきた猫のように静かである。

私は彼女に「旭（あさひ）ちゃん、気持ちを楽にしたいね。」と話かけてみた。しかし、娘は心を閉ざしたままである。仕方がないので富士山の山小屋の灯りを見つめながらMJQの「朝日の如くさわやかに」（ジャズ音楽）を流し、2人で冷酒を口にした。この曲は彼女が3歳の時から、「旭ちゃんのイメージの曲だよ。」と言って聞かせてきたものである。すると娘が涙を浮かべながら、「旭は困った子どもだね。いつも自分の夢の実現を優先してしまう。だから、友達や彼との考え方が食い違い、溝ができてしまう。」と泣き伏した。

私は彼女の心のふらつきの根っこには人間関係の「つまずき」があるのではないかと想像した。詳しい事情はわからない。しかし、娘は彼や友人との関係に行き詰まりを感じているのは確かである。彼女は夢と現実の自分のなかでもがき苦しんでいる。私は娘が3歳の頃からこのような時がいつの日か来るのではないかと不安に思っていた。

彼女は、時折、大胆な行動を採り、家族を驚かせた。しかし、一方で彼女は自分に完璧さを求めて、さまざまな形で努力を積み重ねてきた。また、怖がり屋で、神経質な一面を有している。この彼女の性格や特徴は、下手をすると鬱病などの精神的な病に陥りやすい性格であり、兄とは異なるものであった。そのために、私は娘に幼い頃から「無理のある1番より、余裕のある2番の方が幸せになれるよ。」と耳元でささやき続けてきた。しかし、今年の夏、私の恐れていた事態が彼女の心身を支配した。

この夜、私は娘に病状を回復する為には精神科の医師の治療が必要であることを伝えた。また、夢の実現は時間をかけてゆっくり掴み取る、できない自分や失敗する自分を受け入れる、人間関係に完璧な形を求めない、などの性格や生き方の改善の必要性を説いた。

彼女の帰省から3週間が過ぎた。娘は幸運にも回復する兆しを見せている。あの夜以来、娘は母親の横で甘えるように寝ている。湖上祭の夜、久しぶりに妻と2人で花火を見ながらビールを飲むことにした。私が「旭は赤ちゃんに戻りたいのかな。」とつぶやくと、妻は「この子には死ぬまで親の愛情が必要な時があるような気がする。」と苦笑した。私は妻のこの言葉を聴きながら、この20年間の娘との思い出に思いを馳せた。私は彼女の病気と向き合うなかで、親の力ではどうにもならない問題があることを再度学んだ。一方で親が支えてあげないと解決できない事態が多いことも認識した。

あらためて言うのも可笑しいが、子育ては難しい。また、教科書通りには進むものではない。この夏の娘のつまずきは難題であった。何もしてやれない夫婦の感情は今にも弾けそうだった。しかし、それでもなお踏み留まることができたのは、無邪気に振舞う娘や息子のふっくらした身体を抱いた日々の感動やミルクの香りのする思い出が、今でも家族のなかで生き続けているからだと思う。

イベント報

8月9日（木） 湘北短期大学保育学科学生 人形劇サークルによる人形劇公演

…「おおかみと7匹のこやぎ」の人形劇に、12組の親子が参加されました。学生ボランティアによる楽しい人形劇と、人形とのふれあいにたくさんの笑顔が溢れました。

8月22日（水） リトミック

…茅沼純可先生によるリトミックが行われました。0歳10ヶ月頃から4歳頃までの幅広い年齢のお子様と保護者の17組の親子が参加されました。ピアノの音を聞いて身体を動かしたり、音の大小・リズム遊び・布を使つての表現遊びなど、元気いっぱい身体を動かして親子のふれあいを楽しんでいました。

8月10・17・24・31日（金） ミニ保健講座

…8月より毎週金曜日に行っています。毎週決まったテーマに沿って、あゆのこ保育園の山室八潮保健師による講座と相談を行っています。8月は夏ばて防止対策・熱中症・夏に多い病気・虫よけ対策、などのテーマでした。

9月8日（土） 育児講座「楽しい音楽とおしゃべり」

…湘北短期大学保育学科講師 国府華子先生による育児講座が行われ、20組の親子が参加されました。生活の中にある身近なもので音を作ったり、珍しい世界の楽器に触れたり、ピアノの演奏を聴いたり、素晴らしい音に囲まれてのひとときでした。

絵本・手遊び紹介

● 絵本「おつきさまこんばんは」 林 明子さく / 福音館書店

真っ暗な夜空に明るいお月様が現れて、「おつきさま、こんばんは」。お月様の笑顔、困り顔、優しい温かな表情や、お月様に語りかけるようなことばに、心が温まります。絵本のあとに親子で夜空をそっと見上げてみてはいかがでしょうか。

● 手遊び「おおきなくりのきのしたで」 作詞/不詳 イギリス曲

♪大きな（両手を伸ばして上に上げる）くりの（頭の上で両手の指先を合わせる）木の（両手を頭に当てる）
下（両手を肩に当てる）で（両手を身体の横につける）あなたと（相手を指差す）わたし（自分を指差す）
なか（片手を胸に当てる）よく（もう片方の手を重ねる）あそびましょう（そのまま首を左右に揺らす）
大きなくりの木の下で（最初の動きを繰り返す）

…散歩などで見かけた栗の木の下で、一緒にロズさんでも楽しいですね。